

「（仮称）町田市障がい者プラン27-32」の策定に向けた パブリックコメントの実施について

Ⅰ 計画の素案について

「いのちの価値に優劣はない」という基本理念のもと、「地域での暮らしを生涯にわたって支える仕組みをつくる」「障がい理解を促進し、差別をなくす」、の2つを基本方針に据え、施策目標ごとに20の重点取組を掲げます。

特に、重点取組「17 聴覚障がいの理解及び手話の普及促進」として、「（仮称）町田市手話言語条例」を制定するなど、様々な施策の推進により、自分の役割や活躍の機会を得られる共生社会の実現を目指します。

また、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの今後3年間の見込量も掲載します。

計画（2027～2032年度）				前期計画（2027～2029年度）
基本理念	基本方針	施策	施策目標	重点取組（案）
いのちの価値に優劣はない	基本方針1 地域での暮らしを生涯にわたって支える仕組みをつくる	施策1 住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境を整備する	1 相談支援体制の強化	1 相談支援体制の強化
				2 課題を抱え孤立している障がいのある人や家庭への相談・訪問支援
				3 町田市障がい者施策推進協議会における自立支援協議会機能の充実
			2 地域生活支援の充実	4 地域生活支援拠点等が有する機能の充実
				5 グループホームの支援の質の向上に向けたとりくみ
				6 短期入所事業所（ショートステイ）の充実と利用の促進
			3 保健・医療との連携	7 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築に向けた保健・医療・福祉の連携
			4 安全・安心に暮らせる生活環境の整備	8 避難体制の充実
	基本方針2 障がい理解を促進し、差別をなくす	施策2 社会に参加し自分らしさを発揮する	1 就労・日中活動の充実	9 生活介護事業所の支援力向上と利用の推進
				10 障がいのある人の就労・定着支援の強化に関するとりくみ
			2 生涯学習・文化芸術・スポーツ活動の推進	11 障がい者雇用の拡大と定着支援
				12 スポーツ施設を活用したパラスポーツイベント等の実施
		施策3 互いに理解し支え合う共生社会を推進する	1 障がい理解の促進	13 障がいのある人の生涯学習機会の充実
				14 小・中学生を対象としたパラスポーツ体験教室等の実施
				15 障がい福祉人材の確保方策
			2 情報アクセシビリティ・意思疎通支援の充実	16 心のサポーター養成研修の実施
				17 聴覚障がいの理解及び手話の普及促進
				18 情報バリアフリーの推進
			3 差別解消・権利擁護の推進	19 行政窓口における意思疎通の環境整備
				20 障がい者差別解消の推進に向けた啓発活動の実施

(1) パブリックコメントの概要

実施期間：2026年11月中旬～12月中旬

資料の閲覧・配布場所：市ホームページ、市庁舎（障がい福祉課等）、各障がい者支援センター、各市民センター、各図書館など（※）

意見の提出方法：郵便、FAX、メール、Graffer スマート申請（オンライン申請）など
広報：広報まちだ11月1日号、市ホームページ

(2) 今後のスケジュール

2026年11月 計画素案の作成

11月～ パブリックコメントの実施

2027年 1月 計画案の最終調整

2月 町田市障がい者施策推進協議会から市長へ答申

3月 行政報告（パブリックコメントの結果及び計画の概要について）
策定

(※) 資料の閲覧・配布場所（予定）

障がい福祉課（市庁舎1階）	市政情報コーナー（市庁舎1階）
広聴課（市庁舎1階）	男女平等推進センター（町田市民フォーラム3階）
生涯学習センター（町田センタービル6階）	忠生市民センター
鶴川市民センター	なるせ駅前市民センター
堺市民センター	小山市民センター
木曽山崎連絡所	玉川学園駅前連絡所
町田駅前連絡所	鶴川駅前連絡所
中央図書館	さるびあ図書館
金森図書館	忠生図書館
木曽山崎図書館	堺図書館
鶴川駅前図書館	町田市子ども発達センター
町田地域障がい者支援センター	忠生地域障がい者支援センター
鶴川地域障がい者支援センター	南地域障がい者支援センター
堺地域障がい者支援センター	